

# 地域密着型 笑顔で元気に活動

## 下呂市民生委員児童委員協議会

下呂市には五つの単位民児協（萩原・小坂・下呂・金山・馬瀬）が一四名の民生委員・児童委員、主任児童委員によって構成されています。各地域の特色ある活動を紹介させていただきます。

### 地域への活動紹介(下呂地域)

下呂単位民児協では、民生委員・児童委員の日 活動強化週間（五月一日〜一日）のうち、五月三日を一斉活動日として、下呂地域内のショッピングセンターでチラシ入りのポケットティッシュを配布し、地域の方々に民生委員・児童委員の存在と活動をPRしました。



▲ショッピングセンターでの啓発活動

多くの方々に民生委員・児童委員を知ってもらい、様々な課題を抱えながらも、助けを求められない人々を少しでも早くに適切な支援につなげられるよう、これからも啓発活動を行っていきます。

### 定例会でスキルアップ(金山地域)

金山地域の社会福祉の増進に努めるために、日ごろから地域住民との関係づくりや見守り、相談活動を行って頂きます。金山地域の高齢化率は46.4%（R5.4.30現在）となり市内でも高い水準となっております。急速に過疎化が進む地区も現れてきており、金山単位民児協としては新たな局面を迎えようとしています。毎月一回開催される定例会では、いかに地域で円滑に活動していくかを考え、勉強会やグループ意見交換会などを通して、個々のスキルアップを図っています。さらに障がい者就労支援事業所の見学や就労支援への積極的な協力も行っています。定例会では就労支援事業所で行い、定例会では施設内にある就労支援事業所の出前により、コーヒールームを提供して頂き、交流を図っています。



▲就労支援センターでの定例会



### 絵手紙に 心を込めて(馬瀬地域)

馬瀬地域は、下呂市街中心部から離れた山間地に位置し、清流馬瀬川に沿って南北に長い地形に民家が点在しています。独居世帯や高齢者のみの世帯が増加しているため、近隣の見守りや民生委員・児童委員の訪問活動がますます必要となっております。そんな中で、新型コロナウイルスの感染拡大により、訪問等の活動ができない状況が続きました。そこで、独自の事業として、年に二回、高齢者世帯を対象に絵手紙を送る活動を始めました。親しみやすい印象となるよう委員が一枚一枚手書きで宛名を書き、一言メッセージを添えて送っています。受け取った方からは、年賀状や近況を知らせる返信をくださる方もあり大変喜ばれています。この活動により、コロナ禍でも地域の高齢者とながら、気軽に相談できる関係を継続しています。



▲高齢者へ送付される絵手紙

### 子ども見守り(萩原地域)

萩原地域内には二つの中学校と三つの小学校があり、通常の登下校時や夏休みと冬休み明けの最初の登校日には各地域の民生委員・児童委員が一斉に見守り、同行しています。



▲毎朝の登校を見守る 民生委員・児童委員の姿

### 心を込めて花を贈る(小坂地域)

小坂地域では、小坂中学校の生徒が地域の見守りの一環として一人暮らしの高齢者宅を訪問し、生徒が育てた花の苗を、メッセージを添えて手渡しされています。その際には民生委員・児童委員が同行、困りごと相談など介添いの役割をしています。



▲玄関先で花を渡す 小坂中学校の生徒